

1 学校教育目標

『かしこく やさしく しなやかな 栗島の子』

2 めざす学校像、児童・生徒像、教師像

○学校像	・学力向上に取り組む学校  ・児童に寄り添う学校  ・体力向上に取り組む学校 
○児童・生徒像	・かしこい子   ・やさしい子  ・しなやかな子 
○教師像	・自己研鑽する教師  ・児童に寄り添う教師  ・児童と共に汗を流す教師 

3 学校の現状及び前年度の成果と課題

全学年2クラスの12学級とコミュニケーションの教室「スマイル教室」の編成で、児童数317名でのスタートである。一昨年度までに校舎内と教室やトイレの改修、校庭の人工芝化が完了し、快適な生活環境となった。校庭や学年花壇には、どんぐりなど実のなる木々や草花、野菜が植えられ、ビオトープやミニ水田、スマイル農園を併設し、季節の移り変わりを実感できる。また、校庭にオナガ、ムクドリ、ヒヨドリ等の野鳥も飛来し、児童を楽しませている。

全教職員が学校経営計画に基づき、組織的に指導や取組を行っている。毎月の「詩の暗唱」や生活規律の「み・そ・あ・じ」は、全校児童に定着している。「自ら進んで挨拶」に関しては、さらに充実させたい。6年生による全校朝会の代表挨拶は、最上級生としての誇りと責任感を高め、学校の機動力となっている。学習指導においては、ICT機器やAIドリルを活用し、個に応じた授業改善や家庭学習の充実を行う。

学校全体の学習・生活環境を整え、教科や行事、体験活動を充実させて楽しい学校づくりを進める。地域や家庭との連携を図り、地域を愛し、地域に愛され、地域に根ざした学校を目指す。

4 重点的な取組事項

	内 容	実施期間（年度） R:令和				
		R5	R6	R7	R8	R9
1	学力向上アクションプラン	○	○	○	○	○
2	豊かな心の育成	○	○	○	○	○
3	健やかな体の育成		○	○	○	○

5 令和7年度の重点目標

重点的な取組事項－1		学力向上アクションプラン							
A 今年度の成果目標		達成基準 (目標通過率)		実施結果 (通過率結果)		コメント・課題		達成度 ◎○△●	
授業力と基礎学力の向上		85%				自己評価の際に記入			
B 目標実現に向けた取組み									
新規・継続	アクションプラン	対象学年 実施教科	頻度・ 実施時期	具体的な取り組み内容 (誰が、何を、どのように)	達成確認 方法	達成目標 (=数値) (いつ・何を・どの程度)	実施結果	コメント・課題	達成度 ◎○△●
1 継続	授業の充実	全学年・ 5教科	通年	足立スタンダード虎の巻を 基にした、学習者主体の 授業づくり	年度末の調査	主体的に取り組めた回答が 85%以上	自己評価の際に記入		
2 継続	デジタル の活用	全学年・ 5教科	通年	授業の展開で自力解決や 協働作業の際に活用 授業の終末でスプレッド シートを使用	学習指導案に デジタルの活用 場面を明記	全ての学習指 導案に記載			
3 継続	A Iドリル の活用	全学年・ 5教科	通年	キュビナを家庭学習で活 用	毎月の課題解 決数	月400以上			
4 継続	補習指導の 充実	国語・ 算数	水曜日 放課後	担任、副担任(専科)が MIM、ワークテスト	ベーシック テスト	取組内容の定着 率8割が85% 以上			
5 新規	個人カルテ の作成	国語・ 算数	適宜	D層児童の個人カルテを 作成	年度末の調査 で満足度の向 上を測定	D層児童の学習 満足度が1 0%以上向上			

重点的な取組事項－２		豊かな心の育成			
A 今年度の成果目標		達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
発達支持的な指導と配慮		肯定的回答 80%以上	自己評価の際に記入		
B 目標実現に向けた取組み					
項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
「みそあじ」の徹底	年度末調査（児童）において、「みそあじを実行できた」に関する肯定的回答が80%以上	身だしなみ、掃除、挨拶、時間を守る項目について全校統一して指導をする。	自己評価の際に記入		
特別活動の充実	年度末調査（児童）において、「学校が楽しい」に関する肯定的回答が80%以上	児童が主体となった行事や学級会、係活動、委員会やクラブ活動の活性化 スマイル農園での交流や体験活動の充実			
読書活動の推進	各クラス週1回以上の学校図書館の活用 年間貸出数1万冊以上	読書の時間のめあての明確化 読み聞かせ（図書館・お昼の放送）の充実 教職員のお薦め図書の紹介 お話会の実施			
安心で安全な学校作り	年度末調査（児童）において、「いじめの解消」に関する肯定的回答が100%	教職員から児童への挨拶、声かけ、励まし、賞賛、対話の促進 校内委員会を月1回実施 SC・SSWの活用			

重点的な取組事項－3		健やかな体の育成			
A 今年度の成果目標		達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
体力の向上		東京都体力調査 前年度比10%以上の向上	自己評価の際に記入		
B 目標実現に向けた取組み					
項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
体育授業の改善	年度末調査（児童）において、「体育の授業が楽しく、わかりやすい」に関する肯定的回答が80%以上	「授業が楽しい、わかりやすい」につながるよう、ICTを効果的に活用して、児童が主体的に運動技術を学ぶ授業を実施	自己評価の際に記入		
運動の日常化	体力調査における「運動する頻度」に関する項目の前年度比10%向上	中休みや昼休みにおける外遊びの励行 縄跳び集会の実施 集会で楽しく参加できる活動の実施			
生活習慣の改善	生活状況調査における「食事や睡眠などの生活習慣」に関する項目の前年度比10%向上	養護教諭による「生活習慣の見直し」に関する講話の実施 栄養士による健康的な食生活の重要性を伝える「食育」に関する講話の実施			

6 まとめ

- (1) 今年度の成果と次年度に向けた課題及び解決の方向性
- (2) 保護者や地域へのメッセージ
- (3) その他（学校教育活動全般について）

自己評価の際に記入します。
経営計画の策定段階では、このページは行数を減らして圧縮したり、ページ自体を削除したりした上で、公表していただいても差し支えありません。